



# The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ 2020 年6月報

- 国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
- アジア太平洋地域会長主題 「アクション」
- 東日本区理事主題 「勇気ある変革、愛ある行動」
- 北東部長主題 「各クラブの個性を磨こう」
- クラブ会長主題 「ホップ・ステップ・そろそろジャンプ」

会 長 中川典幸  
 副 会 長 佐々木絹子  
 書 記 横倉 純  
 会 計 吉田一恵  
 メネット会長 田中京子  
 担当主事 高橋光子

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内  
 仙台クラブ Facebook: <https://www.facebook.com/sendaiys/>

**<今月の聖句>** 「わたしたちは、与えられた恵みによって、それぞれ異なった賜物を持っていますから、預言の賜物を受けていれば、信仰に應じて預言し、奉仕の賜物を受けていれば、奉仕に専念しなさい。また、教える人は教えに、勧める人は勧めに精を出しなさい。施しをする人は惜しまず施し、指導する人は熱心に指導し、慈善を行う人は快く行いなさい。」

ローマの信徒への手紙 第12章6節～8節

**6月の例会**  
 日 時 : 6月16日(火)  
 19:00 ~ 21:00  
 会 場 : 仙台YMCA  
 内 容 : 「1年間の振り返り」  
 司 会 : 佐々木 絹子  
 食前感謝 : 高橋 光子

### 5月例会報告

在籍者	15名
出席者	6名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	0名
メネット・コメット	1名
出席率	40%
ニコニコ	0円

## 「 2019-2020 年度を振り返って 」

### 中川 典幸



今年度の前半は例年通りのクラブ運営でしたが、年始早々に新型コロナの感染症が発生して、日を追うごとに感染症が蔓延して現在に至ってしまいましたが、現在のところ

会員に新型コロナに感染したという連絡は受けていないので安堵しているところです。

この感染症は、年内に終息する見込みも殆ど無く、新年度のクラブ運営も、従来通りに集まって行い続けるのは困難そうだと思います。今後のことについては、総会も含めて会員の皆様と

意見交換ができればと思いますので、よろしくお願い致します。

今回のコロナの問題で、テレビ等で気になることがあります。消毒の問題ですが、経済産業省から注意を促すコメントが発表された次亜塩素酸水による消毒ですが、似たものに次亜塩素酸ナトリウムというものがありますが、これは全くの別物になります。

次亜塩素酸水は塩酸又は食塩水を電解して得られる物質で液性は酸性又は弱酸性になり、次亜塩素酸ナトリウムはアルカリ性になります。ハイターなどに含まれているのは次亜塩素酸ナトリウムになり、殺菌性が強く、毒性も強くなりますので、手指の消毒や噴霧はしないように十分注意して下さい。

次亜塩素酸水は物に接触すると中性の水に戻る性質があり、皮膚等に対する毒性は低くなりますが、新型コロナウイルスを消毒するためには、20秒以上接触させる必要があります。噴霧して消毒する場合は高濃度で充満させる必要が出てきます。この場合、肺胞や粘膜に接触した場合の影響は未知数ですので、これで危険を伴いますので注意が必要です。

最も安全な対処は、可能であれば消毒をしたい場所を1週間閉鎖して人の出入りを遮断すれば100%ウイルスは死滅します。最低でも72時間閉鎖すれば殆ど感染する恐れはなくなります。直ぐに使用したい場合は、費用は高額になりますが、専門の業者に依頼する必要があります。

巷で言われている予防消毒は何の効果も有りませんので、惑わされないように注意してください。

最後に、新年度も会長を続けることになってしまいましたが、感染することの無いようにお過ごしください。

#### 6月強調月間「評価」

今月は「評価」の月です。2019-2020年度も最終の月となりました。後半新型コロナウイルス感染防止に緊急事態宣言も発令され、ワズ活動も年間最大のイベントである東日本区大会の開催を断念するなど、約3ヶ月間例会をはじめ殆どの行事が中止となってしまいました。年度を振り返り、この困難を皆で乗り越え、明るい新たな年度になることを願い、健康に注意し頑張りましょう。

#### <5月臨時例会報告>

日時：2020年5月19日(火) 18:30~20:00

会場：仙台YMCA 会議室

出席者：小幡・佐々木・高橋・高松・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田

新型コロナウイルス感染防止のための緊急宣言が解除されたことを受け、約90日ぶりに例会が持たれた。内容的には第二例会に準じ当面の課題について討議された。

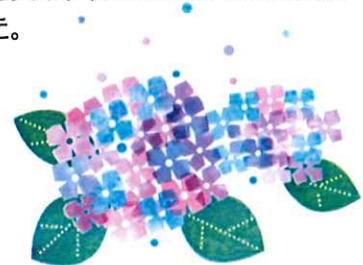
討議内容については5月プリテンに掲載済みです。

#### <6月第二例会報告>

日時：2020年6月2日(火) 18:30~20:00

会場：仙台YMCA 会議室

出席者：佐々木・高橋・田中・田村メネ・中川・横倉・吉田



- ① 6月例会は例年会場を移し、一年の活動を振り返り、皆さんの労をねぎらう会として開催してきたが、今回は会場を移さず通常通りYMCAにて開催することとし、次年度の役割分担等を確認するとともに、皆さんから近況を話してもらうこととする。尚、食事の準備はせず、マスク着用とする。
- ② 6月東日本区ニュース(理事通信)を確認する。新型コロナウイルス感染防止に地域等で尽力されている会員がいれば、国際又は東日本区に報告する。確認
- ③ ロースター校正は報告済。15部注文し、西日本区分は注文なしとする。確認
- ④ 次年度、YMCA特別プログラムの「バザー(10/11開催予定)」と「国際地域協力募金」の各実行委員長を仙台クラブが担当する。バザーは中川会長が担当し、佐々木副会長がサポートする、また、募金は吉田会計が担当します。確認。皆様のご協力をお願いします。
- ⑤ 7月第二例会にて会計監査を行います。確認
- ⑥ 東日本区の近況と、今後の行事等予定について、中川会長から資料を基に周知された。

## 私の好きな〇● 「合唱大好き（パートⅡ）」 工藤 正剛

前は、私は合唱が好きで今も続けていることを書きました。今回はその続編のようなものです。

合唱曲にもいろいろな曲種があります。

普段普通に歌われている歌を合唱曲にしたものから、最初から合唱曲として作曲されたものまでいろいろです。

合唱の歴史的なことを書き始めると止まらなくなりますから、そのところはさておいて、最初から合唱曲として作曲された曲の一つについて書きます。

皆さんご存知の作曲家はどなたも合唱曲をいろんな形で作曲しています。

ブラームスもその一人です。

ブラームスの作曲した合唱曲の中でも、取り上げられることがそんなに多くない大曲に「ドイツレクイエム」があります。

「レクイエム」というのはカトリック教会でお葬式の時に歌われるラテン語の曲です。

その式典のことばに多くの作曲家がそれぞれに作曲しています。

皆さんも「モーツァルトのレクイエム」とか「フォーレのレクイエム」など、名前だけでも聞いたことがあるでしょう。

ところが、ブラームスはラテン語の決まっている言葉ではなく、ドイツ語の聖書の中から言葉を選んでお葬式の曲を作曲したのです。

40年位前ですが、私が所属している合唱団でもこの曲を取り上げることにしました。

その、ドイツ語の歌詞（聖書のことばです）を並べ、発音記号を付け、日本語の意味を書いたものを合唱団員に渡すことになりました。

第1曲目の歌詞を読み始め、間もなくそのフレーズにある記憶がよみがえりました。

高校の時に勉強したドイツ語の1節でした。

「Die mit tränen Sehen, Werden mit Freuden ernten」

旧約聖書詩篇第126編5節のことばです。

「涙をもって種をまくものは、喜びの音をもって刈り取る」 私の好きな聖句の一つです。



## 岩佐いちご農園ワーク 2020.6.14 (2020年度第1回目)

仙台YMCA東日本大震災支援対策室HPより抜粋



今回は仙台YMCA国際ホテル製菓専門学校から14名の学生（うち留学生2名）、ワイズメンズクラブ2名、ご家族・関係者4名、スタッフ6名の合計26名の参加でした。久しぶりに大勢の参加者でにぎやかに作業を行いました。

今月の作業内容は、例年通り次のシーズンに向けて土入れの作業でした。

緑のトレイに白のピットを入れたものと、黒のピットのもの2種類の土入れで、それぞれ2グループに分かれて作業をしました。



今回は横倉さんが参加されました。

7月も活動があります。暑くなりますが、参加してみませんか？

震災から10年目を迎える節目となりました。復興が進んでいく中、まだまだ何も変わらない現実もあります。現在、震災の記憶が風化しています。私たちの中でも被災地のことを忘れかけています。忘れない、そして復興の現状を確認するためにも、山元町でのボランティアに参加しませんか。



## 7月ボランティア募集

場 所： 山元町岩佐いちご農園

日 時： 2020年 7月 5日(日)

9:00~15:00

集 合： 7:45 (YMCA 立町会館)

解 散： 16:45 (YMCA 立町会館) \*予定

※現地集合・解散希望の方はご相談ください

定 員： 20名 \*定員になり次第締め切る可能性あり

※ご家族でのご参加大歓迎です。

持ち物： 弁当、水筒、タオル、軍手、マスク、その他必要と思われる物

内 容： 土入れ(予定)

保 険： YMCA でかけます

申 込： 担当の黒田、斎藤までご連絡ください。

\*7月2日(木)締切

<岩佐いちご農園>

東日本大震災の津波でハウスは甚大な被害を受けられました。2011年5月に横浜YMCAの専門学生が、ボランティアとして岩佐いちご農園の復興にYMCAとして初めて関わりました。

その後もYMCAから多くのボランティアが岩佐いちご農園を訪れました。

2020年度1回目の6月14日には、26名が参加しました。

(ブログQRコード)



公益財団法人 仙台YMCA

東日本大震災支援対策室

担 当：黒田、斎藤

TEL: 22-222-7533